

# KYT 危険予知トレーニング 中小規模事業場 無料講習会

開催のご案内 一般社団法人 名北労働基準協会

労働災害の死亡者は、最も多かった昭和36年と比べると約15%に、また、休業4日以上の死傷者は約23%に減少しております。

日本の労働災害を劇的に減少させたのが、企業において絶え間なく実施されてきた、KY（危険予知）等の労働災害防止活動です。

しかし、このような災害防止活動がまだまだ充分でない中小規模事業場では、今なお多くの労働災害が発生しており、労働者100名未満の事業場の労働災害に占める割合は、毎年7割から8割を占めております。

中小規模事業場での労働災害の発生は、業務の遂行にも大きな影響を与え、また、企業が遺族等に支払う損害賠償額も1億円を超えるケースもあり、企業の存続を脅かす事態となります。

そこで当協会では、中央労働災害防止協会と共催で、労働災害防止活動の一番の基礎となる、KYトレーニングの講習会を、中小規模事業場を対象に無料で開催します。

労働災害の根絶のため、ぜひともご受講をいただきKYの徹底を図っていただきたいと思います。

## KYTとは…

「危険（K）予知（Y）トレーニング（T）」の略称で、工事や製造などの作業に従事する作業者が、事故や災害を未然に防ぐことを目的に、その作業に潜む危険を予想し、指摘しあう訓練

**日時** 平成25年8月2日（金）13:30～16:30  
**会場** （一社）名北労働基準協会 3階 大会議室  
**講師** 中央労働災害防止協会 ゼロ災推進センター



- 内容**
1. 危険予知活動とは … KYTは安全を先取りする企業風土をつくる
  2. 指差し呼称、指差し唱和、タッチアンドコール … やり方を実技体験
  3. KYT基礎4ラウンド法 … 危険の捉え方、表現方法



**対象** これから本格的にKYを実施される または 現在実施中のKYに疑問を持たれる  
労働者数100名未満事業場の安全担当者、現場管理者、作業員の方々

**費用** 無料（1社2名まで） **定員** 60名（定員になり次第締め切ります。）

**KYで防げたかも？ 労働災害で損害賠償請求 (三六木工事件 横浜地裁小田原支部 平成6年)**

木材加工販売会社にトラック運転手として雇われた労働者が、チップ原材を大型トラックに積み込み作業中に玉掛けに使用したワイヤーロープが解けて原木が落下し被った損害の1億8700万円の賠償を請求。被告会社は、安全配慮義務を怠り、玉掛けに使用してはならない台付け用のワイヤーロープを使用し、安全荷重を上回る原木吊り上げ作業を行わせ、ワイヤーロープが原木の荷重に耐えきれずに解け、事故が発生したものであり、被告会社には事故の損害を賠償する責任がある。

また、被告Yは被告会社の代表者で、原木積み込み作業の指揮、監督をしており、被告会社に安全配慮義務を尽くさせる義務があるのに、これを怠り事故が発生したものであり、被告Yには損害賠償責任がある。賠償額は1億6564万円から労災保険の補償額を控除し**1億4754万円**となった。

**申込要領** 申込書を予めファックスの上お申込みください。受講票を開催日の7日前までにお送りいたします。

一般社団法人 名北労働基準協会 総合受付 〒462-8575 名古屋市北区清水 1-13-1  
電話 (052) 961-1666 FAX (052) 962-1670

**会場略図**



**公共交通機関**

「名鉄」清水駅徒歩4分、東大手駅徒歩5分

「地下鉄」市役所駅①番出口徒歩12分

「バス」市バス・名鉄バス清水口より徒歩5分

会場には駐車場がありません。極力公共交通機関でお越しください。車にてお越しの場合は、充分時間を見ていただいたうえで、有料駐車場を各自の責任・負担でご利用ください。

下記の出席申込書でご提供いただいた個人情報は、今回お申し込みいただいた研修の参加者資料として使用し、受講者の同意なく目的外の利用を行うことはありません。

**KYT 講習会 申込書 (コピー可)**

平成 年 月 日

事業場名			TEL	( ) -
			FAX	( ) -
事業内容			労働者数	人
所在地	〒			
ご出席者	受講番号	氏名(フリガナ)		所属部署・職名
		-----		
		-----		
受講票送付先	受講者・担当者(部署名) ・ 様)			

整理番号※				
-------	--	--	--	--

※整理番号 郵送にてご案内の場合は、ご送付した封筒表面の番号をご記入ください。